

区立学校紹介
「地域と共に」

(教諭 浅尾 博之)

〔発行〕

[発行日]

平成6年10月1日

(東 雪 直井 和子)

通卷第16号

大森第十中学校 酒井 恵子さんの作品

(希望ヶ丘 堀越 昇)

(希望ヶ丘 松川 五十五)

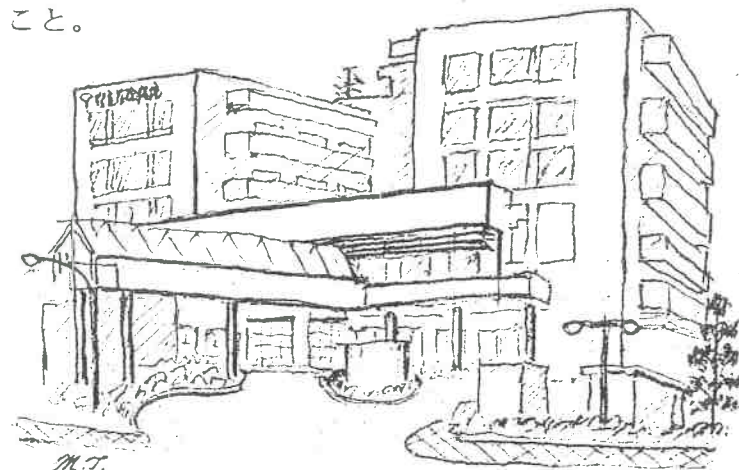
新・荏原病院見聞記

雪谷地区自治会連合会で行なった荏原病院の見学会の様子を、見聞記としてまとめました。

高度医療に応える病院

10月3日の開業を控えて準備に追われる新・荏原病院を、雪谷地区各自治会代表の皆さんと見学した。

担当係員の引率で屋上のヘリポートからスタート。大気汚染のためか遠くのビル群が霞んで見えるものの、快晴のときは丹沢山麓や富士が展望できるとのこと。



次に3階の病棟へ降り、個室、2人部屋、4人部屋を見学したが、トイレにウォシュレットが多く、洗面所を含めて快適な環境への配慮が感じられた。また、一般浴室の他に介助浴室があり、患者用食堂、喫煙コーナー等が配置されている。感染症病棟が廊下を挟んで棟続きになっているレイアウトについては、完全な感染防止対策がとられているとの説明があった。

次に2階、1階、地下の順で人工透析室、理学療養室（リハビリ）、診察室等を見学したが、広々とした1階の総合受付ホールのステンドグラスが、病院特有の雰囲気と和らげており、印象に残った。

今日の見学は屋外の緑地整備を含め、一部院内が工事中であったことや、医療設備が設置されていない状況であり、整備されていれば、より有意義な見学になったでしょう。いずれにせよ、見学に先立っての原院長のご挨拶にあった、「病院の効率的運営による待ち時間の短縮」を含め、トップレベルの高度、専門、急性期病院として、地域医療に貢献するものと期待される。

（石川台 三浦 悦次）

信頼される病院

10月3日の診療再開を前に、医療機器のあわただしい搬入、院内の呼び出しのアナウンス、看護婦さんのオリエンテーション等と交錯する忙しい中、見学をさせていただきました。

建物の外壁はサーモンピンクにグレイと落ち着いた色があり、院内も利用する人たちに不便を感じさせない。それに加え、高度な医療設備、地下の大きな駐車場、周囲に樹木の緑を配し、快適なうえにもやさしい温かみのある印象を与えていました。

私たちが一番利用する場所は、総合受付ホールです。以前の荏原病院では、長時間待っていたのを覚えています。それもこれからは解消され、余裕のある診察が受けられるでしょう。受診するときには、病院側でいわれる利用方法に基づいていきたいと思っています。

私は今年救急で入院し地域内のある病院で手術をしましたが、携わっていただいた職員の人たちに良くしていただき感謝しております。

新・荏原病院が以前にもまして信頼される病院であるように、高度な専門医療、立派な施設とともに患者と職員の信頼関係を作っていってほしいと願っております。

（上池上 海老沢 幸子）

（カット：小 池 樽村 昌安）

洗足池公園整備工事

洗足池公園は、平成2年4月に東京都から大田区へ移管されました。区では“ギンヤンマのとぶ公園”をテーマに、最近ではほとんど見られなくなった昆虫や鳥、魚などを呼び戻すことを目標として、整備計画をつくりました。計画では、現在ある様々なストックを大切に守り、昔のような豊かな自然に直接ふれあえる場所に戻すことを基本としています。

重点課題として、(1)サクラ山・マツ山の再生、(2)水辺環境の整備、(3)自然と歴史・文化性の充実の3項目を掲げて整備を行っています。

平成6年度は、千束八幡神社南側の広場部分を睡蓮池にします。ここは昔、池になっていたところでもあり、水性植物や水性昆虫の復活を促します。同時に池水の自浄作用にも役立つと思っています。

木橋（太鼓橋）の設置は、洗足池の景観を一層向上させるものと期待しています。

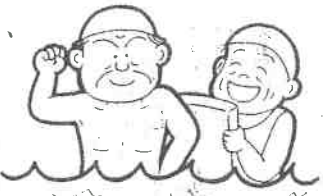
（土木部公園課）

自治会リレー随筆.....

六十路の挑戦

樺太で生まれ育った私は、子供の頃山が好きでハイキングや山登りを友達と連れ立ってよくしたのですが、海は水温が低い為、危険区域とされて居ましたので海辺で遊んだ記憶が殆どありません。

縁あって、半年以上も雪に埋もれて居る生活から開放され、この雪谷に住むことが出来、近くに海がありプールもあるのに、何となく水が怖いのと、年だからと諦めていました。しかし、ここへ来て少しのことで息苦しく風邪を引き易い身体の状態に気が付き、種々な検査を受けましたら、老人性の喘息になりつつあると診断されました。手遅れかなと思いながら、背筋力の強化をすれば葉づけにならずに済むかも知れないと考え、勇気を出して今年の夏から、スイミングクラブに入会しました。



まさに六十路の挑戦です。まだ水遊び程度の運動ですが、何と楽しいことでしょう。クラブには私より年上の方が大勢頑張っています。そんな姿を見て何故若い内に挑戦しなかったのかと、悔やまれてなりません。「必ず泳げるようになります。」と励まして下さるインストラクターの先生の言葉を信じて、オリンピックの選手のようにとても無理ですが、何か月か先には泳げるようになり健康にもつながるようにと念じつつ頑張ってます。

（南雪谷 渋谷 十四子）

俳句

お会式や 黒天崩す 大読経

初紅葉 風の襲より 燃え渡る

流れ雲 見とどけをれば 木の実降る

（東中 岩板 博康）

手のなかに 甘露の重み 梨をむく

（小池 大山 あさ子）

電車待つ 椅子に秋風 雲白し

それぞれに 生きる道あり 今朝の秋

（東雪 水野 喜久）

